

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 29 日 (2007.11.29)

【公開番号】特開 2007-195931 (P2007-195931A)
 【公開日】平成 19 年 8 月 9 日 (2007.8.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-030
 【出願番号】特願 2006-74294 (P2006-74294)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/05 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/05 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 10 月 12 日 (2007.10.12)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

生体インピーダンスを計測してペットの体脂肪を測定するペット用体脂肪測定具であって、電流用電極及び電圧用電極を少なくとも 2 個ずつ備え、ペットの体の一部に押しつけて用いる電極体と、前記電極体と接続して測定時に流す電流を制御すると共に、測定電圧から計測された生体インピーダンスに基づいて体脂肪を算定するインピーダンス計測回路を備える制御算定部とを具備し、且つ前記電極体の電圧用電極と電流用電極間の距離、及び前記電極体の電圧用電極と電圧用電極間の距離が固定されており、前記各電極の周囲に、0.5 ～ 10 mm の間隔をおき、1 又は 2 以上の突起を配したものであるペット用体脂肪測定具。

【請求項 2】

電圧用電極と電流用電極の中心間距離が 5 ～ 30 mm である請求項 1 に記載のペット用体脂肪測定具。

【請求項 3】

電圧用電極と電圧用電極の中心間距離が 10 ～ 300 mm である請求項 1 又は 2 に記載のペット用体脂肪測定具。

【請求項 4】

前記各電極の周囲に配する突起の高さが、各電極の高さ以下であり、かつその差が 5 mm 以内である請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のペット用体脂肪測定具。

【請求項 5】

前記各電極の周囲に配する突起の断面が、長辺が 1 ～ 5 mm、短辺が 1 ～ 3 mm である楕円、矩形、又はこれらを組み合わせた形状である請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のペット用体脂肪測定具。

【請求項 6】

前記電極体と前記制御算定部が一体化されたものである、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のペット用体脂肪測定具。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペット用体脂肪測定具を用い、生体インピーダンスを計測してペットの体脂肪を測定するペットの体脂肪測定方法。

【請求項 8】

ペット用体脂肪測定具の電極体をペットに押し付ける部位が、ペットの胴体部の肩甲骨から腸骨までの間で体側側から見た胴体の背部側半分の範囲である請求項 7 記載のペットの体脂肪測定方法。

【請求項 9】

体毛を有するペットの体表面とペット用体脂肪測定具の各電極の電極面との間に介在する体毛に電解液、又は有機溶剤を担持させて使用する請求項 7 又は 8 に記載のペットの体脂肪測定方法。